

一般

あぐれば、しのぶもぢぢ摺の石を尋ねて、忍ぶ
 の里に行く。遙か山陰の小里に石の半、土
 に埋てあり。里の童べの来りて

〔奥の細道〕

夜が明けると、忍ぶもぢぢ摺りの石を訪ねて、忍ぶの里へ行った。遠い山陰の小里に、もぢぢ摺りの石は半分地面に埋まっていた。そこへ通りかかった里の童が

